



栄光輝く

長年の功績や日々の努力や日々の努力を褒め、
栄光に輝いた皆さんをご紹介します

優秀施工者国土交通大臣顕彰



にしげ ゆきお
西家幸男さん(後川上)
西家建築代表

建設産業の第一線で「ものづくり」に直接従事し、特に優秀な技能・技術を持ち、後進の指導・育成等に多大な貢献をしている方を表彰する優秀施工者国土交通大臣顕彰。このほど、市内で在来工法・木造軸組構法住宅の新築や改築工事を数多く手掛けられている西家幸男さんが選出されました。

西家さんは、高品質な建物の提供を行っている傍ら、篠山産業高等学校の非常勤講師として、生徒たちにもものづくりの大切さや面白さを伝えられるとともに、社会貢献活動として、能登半島地震への被災地にも半年間赴き、復興住宅の建築にも従事されています。今回の受賞を受けて、「大変栄光です。今後も、受賞の名に恥じぬよう、お客さまに喜んでいただけるよう木造住宅を造り続けたい」と笑顔で話されました。

2024 ガーデンコンペ

ひょうご最優秀賞(県知事賞)



なかの かずこ
丹波の森花くらぶ 中野和子さん(泉)

明石市で開催された「ひょうごまちなみガーデンショー 2024 ガーデンコンペ 二寄せ植え部門」において、119点の応募作品の中から、中野和子さんの作品が最優秀賞を受賞されました。タイトルは、「ゆらりこぼるる秋のグラデーション」。丹波篠山らしい自然にある花(ネコジャラシ、コスモスなど)約16種類を寄せ植えて制作されました。「自分が今できる表現で好きにつくろう!という思いで制作した作品が審査される方に伝わり、賞をいただくことができうれしいです。今後もこの賞を励みにがんばります」とにこやかに話されました。

観光地美化奉仕団体表彰



兵庫県土建一般労働組合篠山支部

観光地の美化に5年以上寄与しているとして、兵庫県土建一般労働組合篠山支部(源信司支部長)が、公益社団法人日本観光振興協会関西支部から感謝状が贈られました。同組合には、大工や左官などの事業者324人が所属。活動は2011年によし池公園の草刈りから始まり、2016年には篠山城跡に場所を移して、年に1度城跡周辺の草刈りや植栽のせん定など、継続した清掃活動が行われています。源支部長は、「今後も地域社会に貢献していきたい」と力強く話されました。

スポーツの祭典! アスリートたちの活躍

佐賀県で開催された開催された、国民スポーツ大会(国スポ:10月5日~15日)・全国障害者スポーツ大会(全障スポ:10月26日~28日)。ここでは、国スポ・全障スポに出場された市出身の選手たちを紹介します。

国民スポーツ大会

篠山鳳鳴高等学校1年の丸山響生さんが、国スポの公開競技の一つ、武術太極拳・少年男子(中学3年~高校3年)の国際第一套路長拳に出場し、見事優勝に輝きました。大会には22人が出場。素手での演武を約1分半披露し、型のスピードや正確さなどを競いました。「全国一は小さな頃からの夢だったので、やっと頂点にたどり着くことができ、とてもうれしいです」と話されます。

香港の俳優・ジャッキーチェンにあこがれ、小学1年のときに神戸市の道場に入会し、武術太極拳に取り組みされた丸山さん。中学生になって練習量が増え、全国の舞台で活躍されるようになりました。「次は、来年4月に開催するJOCジュニアオリンピックカップで優勝をめざしたい」と、力強く話されました。



丸山響生さん
(篠山鳳鳴高等学校1年)

少年男子優勝

公開競技
武術太極拳

ホッケー・少年男子では、鳥取県が優勝しました。鳥取県代表チームは、八頭高等学校の選手で構成。丹波篠山市出身の田中竜次さん、林夏綱さんの2人が出場しました。

田中選手は主将としてDFで活躍し、林選手は多くの試合で得点し、チームの優勝に貢献しました。

田中竜次さん(左)
林夏綱さん
鳥取県代表・八頭高校3年
(篠山中出身)



少年男子優勝

ホッケー

全国障害者スポーツ大会

これまで1500mやソフトボールなどの競技で10回以上、大会に出場されてきた松本太さん。今大会はボウリング競技に出場されます。部屋の中で、ボールを真っすぐ投げる練習に取り組み、ベストスコア165の記録をもつ松本さん。「兵庫県・丹波篠山市の代表として頑張ります」と力強く話されました。



まつもと たいし
松本太さん
(スマイルささやま)

ボウリング

円盤を投げて5m先の的に向けて投げる「アキュラシー」と、飛距離を競う「ディスタンス」の2種目に出場された小林陸人さん。昨年から本格的に競技に取り組みられてきました。「初めての大会で緊張していますが、頑張るってよい成績をおさめて帰って来たい」と話されました。



こばやし りくと
小林陸人さん
(県立高等特別支援学校)

フライングディスク